

管理運営評価シート(令和6年度)

施設名称	山辺里デイサービスセンター	評価対象年度	令和 6 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢 課
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日	評価者(課長)	土田 孝

1 令和6年度の実績

(1)事業実績

利用実績	定員平日33人/日・日曜日20人/日、361日開所。利用延人数8,917人(前年比881人増)
サービス向上の取組	年中無休で営業している。時間延長サービス、利用日の変更など柔軟に対応している。リハプランを活用し、機能訓練の充実を図っている。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (R4年度)	前年度 (R5年度)	当該年度 (R6年度)	合計	備考	
収入	指定管理料	854	178	979	2,011	基本協定額: 2,011 千円
	利用料金	4,438	4,424	4,912	13,774	利用者食費
	事業収入	70,360	69,816	76,308	216,484	介護報酬等
	自主事業収入	23	33	32	88	自主事業参加費
	その他				0	
	収入合計 ①	75,675	74,451	82,231	232,357	
支出	人件費	65,560	60,869	59,436	185,865	職員・臨時職員給料等
	福利厚生費	213	172	219	604	健康管理費等
	事務費	296	284	312	892	事務諸経費
	管理費	10,166	11,468	10,360	31,994	
	水道光熱費	5,576	6,054	5,693	17,323	電気料、上下水道料等
	修繕料	299	986	165	1,450	施設修繕
	使用料・リース料	2,586	3,010	3,016	8,612	機器リース料等
	手数料・保険料	624	566	553	1,743	賠償責任保険料等
	委託料	1,081	852	933	2,866	施設警備、清掃委託等
	事業費	5,224	5,204	6,109	16,537	介護消耗品等運営経費
	自主事業経費	23	33	32	88	配食サービス、生きがいデイサービス
その他	230		168	398	故障によるテレビ取得	
支出合計 ②	81,712	78,030	76,636	236,378		
収支差額(①-②)	▲ 6,037	▲ 3,579	5,595	▲ 4,021		

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考(所管評価) (◎、△、×のときは評価内容、その他 特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	◎	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	◎	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	◎	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	◎	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなり、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	◎	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	◎	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	◎	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1) 指定管理業務実施上の課題
利用者の平均介護度が低く、利用者単価が下がった。延利用者数が大幅に増えたが、人件費、物価の高騰もあり、思うような増益とはならなかった。
(2) 課題解決に向けた取組
適切な人員配置により、人件費を抑える。水道、光熱費は無駄をなくし削減に努める。消耗品の購入は価格比較しより安価な業者から購入する。
(3) その他
①利用者からの主な意見や苦情、対応策
(意見)利用回数を増やしたい。(対応)要支援1の方は週1回。要支援2の方は週2回とさせて頂いている。要介護の方は増やすことが出来るが、限度額などの関係もあるのでケアマネに相談してくださいと対応した。
②その他

4 全体的な評価

(1) 指定管理者の評価
ケアマネジャーとの連絡をこまめにする事で、良好な関係が築かれている。新規利用者の紹介数が増えており、延べ利用者数は過去最高となった。介護職員数を抑え、人件費削減に努めた。
(2) 施設所管課の評価
<ul style="list-style-type: none">・利用者数が増加している。・多種多様なボランティアの受け入れ、中学生の職場体験、放課後デイサービスの学童などとの交流を行っている。・単身・高齢者世帯を対象に手作りの配食弁当を配達している。(年4回)・デイサービスセンターの開放日を設け、利用者・家族以外の方に施設を開放している。・普段のレクとは違う活動(お茶会・腸活講座など)を行い好評を得ている。・光熱水費・消耗品費の購入・委託契約など、経費節減に努めている。
(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)
<ul style="list-style-type: none">・新規利用者が増加しており、これは、サービスの質の高さやニーズに応える取り組みが功を奏し、ケアマネや地域住民からの信頼と支持を得た結果と考えられる。今後も、ケアマネジャーとの連携を密にするようにしていただきたい。・積極的なボランティアの受け入れは、施設全体の雰囲気も変化し、地域との交流促進にも寄与している。・中学生の職場体験や学童との交流から、高齢者福祉への理解や未来の介護人材確保にもつながるよう、引き続き地域に開かれたデイサービスの運営をお願いしたい。